

令和 7 年度

「運営に関する計画」

(案)

大阪市立大和田幼稚園

現状と課題

- ・優しくて思いやりのある子どもが多い。しかし、自分から進んで人に関わることができる子どもと、受け身でなかなか行動に移しにくい子どもなど、様々な姿がある。人と関わる楽しさを十分に感じ、関わりが深められるように、異年齢交流の機会を多く取り入れ、保育内容を工夫していきたい。
- ・身近な環境や事象に興味をもち、進んで関わろうとする子どもがいる一方で、初めての活動に躊躇したり、受け身であったり、遊びが継続しにくかったりする子どももいる。子どもたちが「やってみたい」と心を動かし、遊びを存分に楽しむことができるような指導や環境の工夫に努めていく。
- ・幼稚園の特色である豊かな園内環境を生かし、昨年度から引き続き、身近な物を使って保育を進めているが、自然物に十分にかかわることができていないという実態もあることや教職員についてももう少し保育に生かしていくことができるのではないかと考え、再度自然を含めた身近な環境に興味をもち、好奇心や探求心をもって、自ら遊びに身近な環境を取り入れ子どもを育てられるよう、環境の見直しや取り組みについて考えていく。
- ・保護者が保育に参加・参観できる機会が増え、実際に園内での子どもの姿を見てもらったり、保育に参加してもらったりすることで、保育内容への関心が高まった。また、ドキュメンテーションやホームページでも子どもの姿を発信することで、幼稚園教育への理解につながっている。より幼稚園教育への関心が高まるよう、保育内容の発信に努めていく。また、今後は地域や未就園児等、幅広く教育内容を知ってもらえるように、発信内容を工夫していく。
- ・安全や健康への関心が高まるような指導や環境の工夫を行い、安全な生活に対する意識をもったり、健康に過ごすために自ら気を付けたりできるようにする。また、子どもだけでなく保護者も意識がもてるような、保護者啓発の仕方も工夫する。
- ・教職員の異動に伴い、これまでの園の保育や業務などの取り組みについて、改めて共通理解を図ったり、見通しをもったりできるようにしていくことが必要となってきた。教職員間で連携を取りながら、業務内容の可視化や丁寧な打ち合わせ、内容の精選等を行い、効率よく取り組むことができるようにする。

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

- ・保護者アンケート「お子さんは、安全な生活に対する関心が高まりましたか」の項目について、肯定的回答の割合を90%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・保護者アンケート「お子さんは、自然に親しみ、自分なりに考えたり工夫したりして遊んでいますか」の項目について、肯定的回答の割合を90%以上にする。
- ・保護者アンケート「幼稚園は、健康に関する指導に取り組を行い、その内容に関する保護者啓発を行っていますか」の項目について、肯定的回答の割合を90%以上にする。

2 中期目標の達成に向けた年度目標（全市共通目標を含む）

【安全・安心な教育の推進】

学校園の年度目標

- ・保護者アンケート「お子さんは、安全な生活に対する関心が高まりましたか」の項目について、肯定的回答の割合を75%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

学校園の年度目標

- ・保護者アンケート「お子さんは、自然に親しみ、自分なりに考えたり、工夫したりして遊んでいますか」の項目について、肯定的回答の割合を75%以上にする。
- ・保護者アンケート「幼稚園は、健康に関する指導に取り組を行い、その内容に関する保護者啓発を行っていますか」の項目について、肯定的回答の割合を75%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

学校園の年度目標

- ・教職員が連携して園行事等に取り組み、働きやすい環境を整備する。

3 本年度の自己評価結果の総括

(様式 2)

大阪市立大和田幼稚園 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
	C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成 状況
【最重要目標 1 安全・安心な教育の推進】 学校の年度目標 ・保護者アンケート「お子さんは、安全な生活に対する関心が高まりましたか」 の項目について、肯定的回答の割合を 75 % 以上にする。	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗 状況
取組内容①【基本的な方向 1、安全・安心な教育の推進】 安全な生活に対する関心や意識を高める保育を進める	
指標 ・安全な生活の仕方についての指導や環境を工夫する。(学期に 1 回以上) ・年間計画を立て災害や防犯を想定した避難訓練を行う。(年 10 回以上)	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
①	
次年度への改善点	
①	

(様式 2)

大阪市立大和田幼稚園 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成 状況
【最重要目標 2 未来を切り拓く学力・体力の向上】 学校の年度目標 <ul style="list-style-type: none"> 保護者アンケート「お子さんは、自然に親しみ、自分なりに考えたり、工夫したりして遊んでいますか」の項目について、肯定的回答の割合を 75% 以上にする。 保護者アンケート「幼稚園は、健康に関する指導に取り組を行い、その内容に関する保護者啓発を行っていますか」の項目について、肯定的回答の割合を 75% 以上にする。 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を図る指標	進捗 状況
取組内容①【基本的な方向 3、幼児教育の推進と質の向上】 園内の身近な自然の中で様々な遊びを楽しみ、好奇心や探求心をもって主体的に遊ぶ子どもを育てる。	
指標 <ul style="list-style-type: none"> 園内の身近な自然を取り入れて遊べるような指導や環境の工夫をする。 (月 1 回以上) 幼稚園教育への関心が高まるように、保護者啓発を行う。 (ホームページ 10 回以上、ドキュメンテーション月 2 回以上) 園内研究保育を行う。 (年 5 回) 	
取組内容②【基本的な方向 5、健やかな体の育成】 基本的生活習慣が身につくように年間計画に沿って健康に関する指導を行う。	
指標 <ul style="list-style-type: none"> 健康への興味や関心をもてるような保健指導の内容を考え年間計画を立て実施する。 (年 10 回以上) 保健だよりやホームページ・ドキュメンテーション等を活用し、保護者の啓発に努める。 (年 10 回以上) 	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
①	
②	
次年度への改善点	
①	
②	

(様式2)

大阪市立大和田幼稚園 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成 状況
【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】 学校の年度目標 ・時間外勤務の時間を校園種別平均時間より短時間にする。	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗 状況
取組内容①【基本的な方向7、人材の確保・育成としなやかな組織づくり】 教職員が連携して園行事等に取り組み、働きやすい環境を整備する。	
指標 ・仕事の見通しが立てることができるように行事予定の細案を作成し、個々の仕事の効率化を図り、園業務に努める。（毎月1回） ・ホワイトボードの活用し打ち合わせや行事の役割分担などを可視化し教職員の共通理解を図る。（週1回以上） ・ゆとりの日を設定する。（月4回）	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
①	
次年度への改善点	
①	